

＝ 目指す学校像 ＝

保護者・地域から信頼される学校 ～ 子供たちが生き生きと活動する学校 ～

児童の願い・保護者の願い・地域の願い

日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領、「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」、指導の重点・努力点、国や県の施策等

—川越市・川越市教育委員会 第三次教育振興基本計画—  
＜基本理念＞ 生きる力を育み未来を拓く川越市の教育  
＜3つの目標＞ ・志を高くもち、自ら学び、考え、行動する子どもの育成  
・安全・安心で学びを保障する教育環境の整備  
・郷土に誇りをもち、生きがいや思いやりに満ちた、誰もが活躍できる社会の実現

埼玉県教育委員会・川越市教育委員会  
「川越市小・中学生学力向上プラン」を確実に育む学校づくり  
【 令和5年度から新たな3年間へ 】  
— 理解・共有 / 定着 / 深化のスパイラル —

学校教育目標

- かしこい子  
・主体的に学び、基礎学力を身につける子
- やさしい子  
・互いの良さを認め合い、相手の気持ちを考えて行動する子
- たくましい子  
・健康や安全に気を付けて生活できる子  
・目標に向かって、進んで運動する子

学校経営方針

- (1) 「わかる・できる」喜びを味わわせ、主体的に学ぶ子供を育成する学校
- (2) 様々な体験を通して、豊かな心を育てる学校
- (3) 情熱と使命感を持ち、教職員全員で子供を育てる生き生きとした学校
- (4) 教育環境が整った安心・安全な学校
- (5) 学校と家庭・地域が一体になって子供を育てる学校



本校の伝統「よしの太鼓」



ふるさと学習「稲刈り」

本年度の重点 子供たち一人一人が、学ぶ喜びと自らの成長を感じることができる授業の実践  
～「わかる・できる・学び合える」楽しい授業の実践を通して～

目指す教師像

- 子供・保護者・地域から信頼される教師
- 一人一人の子供の良さと可能性を引き出す教師

基本方針・具体的方策 「信頼される学校づくり」を目指して

- (1) 主体的に学ぶ子供を育てるために  
○授業改善：授業スタンダードの深化「ICTの有効な活用方法」、日々の教材研究と教師同士の学び合い
- (2) 「豊かな心」を育てるために  
○学校行事、なかよし活動（縦割り班活動）、校外学習、地域学習、ゲストティーチャーを招いた学習等、コロナ禍でもできる方法を考えて体験活動を実施
- (3) 生き生きと活動する子供を育てるために  
○働き方改革の推進（ワークライフバランス）→ 生き生きとした教師（教師が子供の最大環境）
- (4) 安心・安全な学校づくりのために  
○整った教室環境（教師の乱れは、いじめや学級崩壊等の前兆）、ユニバーサルデザインを意識した掲示物
- (5) 学校・家庭・地域が一体となって子供を育てるために  
○ふるさと学習、コミュニティスクール、小中連携の強化

教師の行動目標

- 美点凝視
- 凡事徹底
- 自主自律

児童の行動目標

- 時を守り
- 場を清め
- 礼を正す